

○「令和4年度学生生活実態調査」における、学生の声に対する大学の対応・検討状況

1. 多数意見

※赤字：令和7年8月追記

区分	区分名	学生からの意見・要望	大学の対応・検討状況	担当グループ
1	修学に関すること	ターム制について ・ターム制をやめてほしい ・セメスター制を復活させてほしい	クォーター制導入の目的は以下の2点です。 (1)教育効果の向上 各タームにおいて集中的な学習を行うことにより、教育効果を向上させ、高いレベルでの教育の質を保証をします。 (2)学生の自主的な活動の支援 各タームで履修科目の調整・工夫を行うことで、1つのタームを自由に使える時間として確保することが可能となり、海外短期留学やボランティア活動等が行いやすくなります。 一方で、「2コマ連続で実施する科目で集中力が持続しにくい」という意見も多数挙げられました。学問領域によって異なりますが、今後も教員からの講義一辺倒にならずに授業内で学生がアウトプットできる場面（反転授業を行う等）を設ける、オンライン学習を活用する等の工夫を検討します。 対応状況→毎年、教養教育で教員を対象として授業運営や方法に関する研修を実施しておりオンライン活用に特化した研修も開催しています。例えば、令和6年7月22日にはMicrosoft Teamsを活用した授業の参観と担当教員を交えた意見交換会を実施したほか、オンデマンド教材の作成研修などを通じて、教員のスキルアップを支援しました。さらに、令和5年2月にはオンライン活用の好事例を含む「実践事例集」を刊行し、教員間における知見の共有を促進しています。 こうした取り組みにより、eラーニングを活用した授業の割合は着実に向上しており令和4年度から令和6年度にかけて、学部授業科目は55.9%から58.2%へ、全授業科目は66.4%から73.8%へとそれぞれ増加しております。	教育推進G
		卒業要件単位の確認について ・卒業要件単位の計算がわかりにくい ・卒業要件単位の確認をもみじでしたい ・卒業単位が足りているか知らせてほしい	【総合科学系支援室】卒業要件単位の確認については、学生自身がMyもみじの成績情報等と照らし合わせて卒業要件単位を確認できるよう、「修得単位確認表」を作成し、ガイダンスやMyもみじ掲示板により配付しております。まずは学生自身で確認し、不明な点や不安な点がある場合は、支援室で相談に応じております。 【人社系支援室（文）】卒業要件単位の確認については、もみじで参照できますが、必ず、確定成績と学生便覧等を参照し、ご自身の責任で確認するようにしてください。不明な点は、支援室にお問い合わせください。 【法学部】卒業要件の確認について、例年3月末と9月末に学生向けに掲示を出し、卒業等の単位の確認については、入学年度のハンドブックと支援室作成の「履修状況確認表」により各自で確認をお願いしています。 【人社系支援室（経済）】4年生を対象にMyもみじにて卒業要件の単位修得状況の確認することができます。もみじの判定結果と本人の確認が合致しない場合は学生支援窓口で確認します。 3年次以下は、学部独自の「単位修得状況確認表」により学生支援窓口で確認することができます。 【理学部】理学部では、卒業要件単位は、各自学生が確認することとしており、各自で確認したうえで、疑問点があれば、学生支援窓口で対応しています。また、最終年次前期単位取得時点で事務的に判定確認を行い、単位が不足している学生へ個別に連絡し、履修指導を行っています。 【歯学部】卒業要件単位の確認に関しては、随時、学生支援グループ窓口で対応を行っています。 【医系科学支援室】修了要件単位の確認については、まずは学生自身で確認いただき、不明な点等があれば、学生支援グループにて確認等を行っています。また、在籍期間が3年以上の学生で、会議にて単位認定を行った後であれば、もみじの学籍情報「特記事項」欄から、自身で単位修得日を確認できます。 【工学部】卒業要件単位の確認に関する対応として、支援室では、4年次前期終了時に卒業予定者の単位状況を確認し、卒業論文以外で不足単位が生じている学生には個別に連絡をしております。また、随時、学生からの卒業要件単位の質問や不明な点などは、支援室で相談に応じています。 【先進理工系科学研究科】卒業要件単位について疑問点があれば支援室に相談してください。 【生物生産学部】卒業要件単位の確認ですが、原則として学生本人がご自身の成績表と学生便覧を参照し、確認することとしています。その中で個別の不明な点について相談があれば、窓口において指導しています。 【国際協力学系支援室】卒業用兼単位の確認について、学生から問合せがあれば随時対応するようにしています。（窓口及びメールで対応）	関係学部・研究科等支援室

区分	区分名	学生からの意見・要望	大学の対応・検討状況	担当グループ
9	教員との関係に関する こと	・ハラスメントについて	・教員に対しては、毎年度4月及び10月に新採用教職員研修において、ハラスメントの防止に関する研修を実施し、また、ハラスメント相談室においても本学のハラスメント防止、啓発活動の一環として研修会を実施し、さらに各部局等においてもハラスメント防止研修会を実施しており、構成員のハラスメントの防止に係る意識の向上に取り組んでいます。 ・ハラスメント相談室を各キャンパスに設置し、いつでも相談できる体制を構築しています。 ・令和5年4月には、ハラスメントに対する基本姿勢や手続き等を解説したガイドラインについて、構成員に対するハラスメント問題の重要性の再認識、パワー・ハラスメント等の定義・形態に関する理解促進を図るとともに、不利益取扱いの禁止についても、より明確化するなどの見直しを行いました。この見直しを各部局等でも活用してもらえよう、全学会議で周知するとともに、学内外にも公開しています。	人事G
			【総合科学部】ハラスメントに関する相談があった場合は、教職員で解決に向けて検討するとともに、必要に応じてハラスメント相談室や保健管理センターの利用を提案しています。 【人社系支援室（文）】文学部就学相談室へ相談も可能です。必要に応じ、関係部署へつなぎます。 【教育学系総括支援室】全教員を対象として、「研究指導におけるアカデミック・ハラスメントについて」という内容で、ハラスメント相談室教員による講演を実施しました。 指導教員との人間関係に悩んだり、気がかりなことがある場合は、1人で難しい場合、友人と一緒にでも良いので、ハラスメント相談室に遠慮なく相談に行くようお勧めしています。 【法学部】ハラスメントについては、全学のシステムに従って遅滞なく対応するようにしております。 【人社系支援室（経済）】新入生のオリエンテーションの際にハラスメント研修を実施しています。 【理学部】教員のハラスメントについて、相談があった際は、事実関係を確認し、学科長等と協議の上、必要があれば指導教員の変更等の対応をとっています。 【歯学部】各学生に2名体制でチューターを配置しているほか、歯学部担当のハラスメント相談員が随時対応できるよう体制を整えています。 【薬学部】大学全体で、ハラスメント等に関する研修を実施しておりますので、引き続きそのような研修への参加・注意を促していきます。 状況が改善しないようであれば、学生支援グループ員や指導教員、チューター、ハラスメント相談室員などに相談できますので、ご自身が相談しやすい人に相談するようにしてください。 【医系科学支援室】相談があった際には、関係教員とも相談の上対応しています。 【工学系総括支援室】学内にハラスメント相談室が設置されており、匿名での相談も可能ですので、まずはご相談ください。	関係学部・研究科等支援室
10	経済支援に関する こと	・奨学金を借りることができない 家庭への支援について ・大学院生に対する経済支援について	【学生生活支援G(経済)】奨学金等経済支援の各種メニューについては、「もみじ」のウェブサイトで情報発信をしていますが、支援の形態が貸与・給付のいずれであるか、対象が大学院生・学部生であるか等の違いを問わず、ウェブサイトの記載内容がわかりにくいなどの理由で十分に伝わっていない可能性が一部あるのではないかと思います。 「もみじ」ウェブサイトを確認の上、必要に応じて、もう少し分かりやすく、伝わりやすい内容にできるように改善していきたいと思っています。 【人社系支援室（文）】人間社会科学研究科・文学研究科では、国内・国際学会に参加する学生を対象に、学会登録・参加費、交通費及び宿泊費について助成する学会発表支援事業を行っています。	学生生活支援G(経済)

区分	区分名	学生からの意見・要望	大学の対応・検討状況	担当グループ
1 2	施設に関する こと	・大学周辺の歩道について ・フリースペース，コンセント増設について ・研究棟の照明について	部局等から施設の改善要望があった場合や施設パトロールで不具合等が見受けられる場合は，緊急性や重要度等を指標に点数化を行い，限られた予算の中で優先度の高い事業から施設の改善や維持管理等を効率的かつ効果的に進めています。 また，歩道（大学敷地内に限る）については，施設の整備方針や中長期計画等を定めた「キャンパスマスタープラン2022」や「広島大学インフラ長寿命化計画」で検討しており，同計画に基づき計画的に改善していく方針としています。なお，老朽化した施設については，全面的な改修等を実施するために概算要求を行い，事業家された建物から順にリニューアルを行っています。 対応状況→歩道については，緊急度の高いものは随時，修理等の対応を行っています。それ以外の箇所についても，限られた予算の中で優先度の高い事業から計画的に実施しています。 コンセントの増設については，R5年度：（生）講義棟C・（工）講義棟，R7年度（予定）（総）講義棟 研究棟の照明については，R5年度：西図書館・R6年度：（霞）体育館 限られた予算の中で優先度の高い事業から計画的に実施しています。	施設企画G
		・喫煙所の設置について	広島大学は，20歳未満の学生等や患者を含む多くの人々が集う公共性の高い場であること，及び受動喫煙防止の重要性に鑑み，2020年1月から「キャンパス内全面禁煙」としました。 https://commu.office.hiroshima-u.ac.jp/aqua/72af09b0-1d70-4008-8d7f-063df69560f4/view 「広島大学キャンパス全面禁煙宣言」 大学の建物内に喫煙場所を設けることは法律で禁止されていますが，上記宣言により，屋外喫煙場所を設けることも否定しています。喫煙者の姿やポイ捨て対策として，コロナで中断していた禁煙相談・禁煙補助薬の無料処方を再開予定であり，引き続き，担当部署・日時を決めた禁煙巡視も実施予定です。 また，東広島市の条例で，大学周辺道路がポイ捨て防止の指定区域になっていますが，https://commu.office.hiroshima-u.ac.jp/aqua/a29eef8c-0cc9-432d-b024-07ce3d620621/view 大学会館前を東西に通る道が市道に移行されたので，そこも市の指定区域に追加してもらい，禁煙と受動喫煙防止を進めていきたいと考えています。	総務G
1 3	図書館に関する こと	・図書館の開館時間について	図書館では開館時間について継続的に検討をしており，これまで授業期の祝日の開館を実施する等，開館時間の拡充を実施してまいりました。 さらなる拡充の希望があることは認識しておりますが，各図書館の利用者数（時期や曜日により変動），運営にかかる経費（人件費や光熱費の制約），利用者の安全確保（深夜における公共交通機関の運行状況，警備担当要員やセキュリティ設備の整備）等，さまざまな条件を考慮し現状の開館時間としています。 なお，令和2～4年度については，本学の活動制限指針等に基づき，新型コロナウイルス感染拡大防止の為，臨時で開館時間を短縮しておりましたが，現在は短縮前と同様の開館時間となっております。 対応状況→令和6（2024）年4月から，休業期の土・日・祝日に西図書館の一部を開館する運用（試行）を開始しました。これまで，東広島キャンパスの3図書館（中央図書館・東図書館・西図書館）は，休業期の土・日・祝日を休館としてきたことから，年間を通じて学習スペースを有効活用していただくための試みです。また，試行開始から1年後の令和7（2025）年3～5月には「西図書館『休業期における休日開館』試行に関するアンケート」を行い，利用者の皆様から幅広くご意見をいただきました。令和8（2026）年度以降は，アンケート結果に加え，利用者の安全確保・職員配置・運営経費等の観点からも，最適な開館時間を決定し運用していく予定です。	図書学術情報企画G
1 4	駐輪場に関する こと	・駐輪場の拡張について	駐輪場を最大限に利用できるようにするため，毎年，年に1回の放置自転車の回収と不用自転車の回収を行っています。それでも，講義棟など利用者の多い建物近くの駐輪場はすぐにあふれてしまいがちです。本学の駐輪場はキャンパス内の各所に設けてあり，キャンパス内には季節に応じた自然の見どころが多数あります。もし，少し歩いてもいいかなと思えたときは，ぜひ用がある場所から少し離れた場所に駐輪してみませんか。	学生生活支援G（学活）
			施設の整備方針や中長期計画等を定めた「キャンパスマスタープラン2022」に基づき駐輪場の拡張について検討していきます。 対応状況→R5年度に東図書館周辺に駐輪場を整備しました。	施設企画G
1 5	トイレに関する こと	・トイレをきれいにしてほしい	部局等から施設の改善要望があった場合や施設パトロールで不具合等が見受けられる場合は，緊急性や重要度等を指標に点数化を行い，限られた予算の中で優先度の高い事業から施設の改善や維持管理等を効率的かつ効果的に進めています。 また，トイレについては，施設の整備方針や中長期計画等を定めた「キャンパスマスタープラン2022」や「広島大学インフラ長寿命化計画」で検討しており，同計画に基づき計画的に改善していく方針としています。 対応状況→R5年度：（総）学生実験棟H・（翠）1号館・3号館等 R6年度：東エネルギーセンター・フェニックスファクトリー・学生会館等 R7年度（予定）：（総）東講義棟他・（教）講義棟K 1他・（春日）中高校舎A他・（三原）小・中校舎等 R7～8年度中に学内の和便器は全て洋便器化される予定です。	施設企画G

2. その他対応・検討案件

区分	区分名	学生からの意見・要望	大学の対応・検討状況	担当グループ
1	修学に関する こと	・オンライン等で使用できる講義室について	「もみじTOP」の「学びのサポート」のバナーにある「授業・学習支援」のページの下部に、キャンパス内でオンライン授業の受講等で利用可能な講義室等が掲載されております。現時点ではMyもみじのシラバス検索で確認する等の対応を行ってください。	教育推進G
		・大学院の4月入学と10月入学で学生生活前半での共通科目の受講可能数に差があるので、是正してほしい	人間社会科学研究科研究科共通科目は、より良い授業となるよう課題及び問題点について見直しを検討しており、ご意見のあった開講時期については、令和5年度から第2タームから第3ターム開講に2科目を変更しました。 対応状況→令和5年度から4月入学9科目、10月入学8科目開講と共通科目の受講可能数の差を是正しました。また、令和6年度から履修の選択肢が広がるよう、一部科目の開設科目数を2単位から1単位に変更しました。	教育学系総括支援室
		・時間割がきつい	薬学部は、医療の基盤をなす医薬品等の開発や適正使用に関する基礎体系を修得し、創薬、医療薬学に関わる科学者、技術者、薬剤師の育成を目的としています。実習等もあるため授業数は他学部と比べると多いかもしれませんが、この目的を達成するために設定されたカリキュラムに沿って時間割を設定しておりますので、この点についてご理解いただきますよう、よろしくお願いいたします。またカリキュラムに関しましては毎年見直しを行い、必要に応じて変更しております。	薬学部
8	学生生活に関する こと	・相談室の時間が短く、行くことができない	支援室の開室時間を変えることは出来ませんが、メールや電話でも相談を承りますのでどうしても時間が合わない場合はそのような方法で相談していただければと思います。 書類の提出など対面でしか対応できないような場合で、開室時間内に支援室に来ることができない場合は事前に学生支援グループに相談してください。	薬学部
1 1	キャリア支援に関する こと	・一年生のうちから進路を相談できる機会が欲しい	スタートアップセミナー（例年5月）と、キャリアアップセミナー（例年2月）を学内で実施しておりますので興味がありましたら是非ご参加ください。（2月のセミナーは個別企業との相談会で、企業ごとの判断で一部他学年不対応のところもありますのでご了承ください。）セミナーに関しては、もみじ掲示板でも案内をしており、同様の内容を薬学部棟2階エレベーター前にも陳列しております。どちらかで確認をしていただければと思います。 その他、もみじ掲示板にて就活情報を掲載しております。民間病院、ドラッグストア、リクルート企業のイベント案内（薬剤師向け、企業向け）、厚生労働省、広島県、広島市職員（他府県職員の案内もあります）などの公務員の案内が4月以降に来ております。 個別に相談をしたいという場合はチューターへ相談していただければ、個々の事情に応じたアドバイスをいただけたと思います。	
1 2	施設に関する こと	・電子レンジやポットといったものを置いていただけると生活がしやすくなると感じました。 ・自習室を24時間利用できるようにしてほしい	安全衛生上、ご要望のスペースは設けておりません。 施設管理上、24時間施設を開放することは難しいです。	
1 3	図書館に関する こと	・図書館の本（特に専門書）がもう少し充実していて欲しい	西図書館は入門書が中心に、中央図書館は専門書が中心の蔵書構成になっています。具体的な書籍がある場合は、購入依頼から購入リクエストをすることができます。 ジャパンナレッジは現在同時アクセス数4の契約ですが、利用状況を見つつ検討していきます。 対応状況→“Japan Knowledge Lib”（ジャパン ナレッジ リブ）は2024年4月1日から、同時アクセス数を無制限（上限なし）に変更しました。国内の総合辞書・事典の全文をPCなどの端末で見ることができるデータベースです。ぜひご利用ください。Japan Knowledge Libの案内ページ→ https://www.lib.hiroshima-u.ac.jp/index.php?key=muvklrng1-575#_575	図書学術情報企画G
		・オンラインの新聞を無料にしてほしい	朝日新聞、中国新聞、日経新聞、毎日新聞、読売新聞は記事を検索、閲覧できるデータベースをご利用いただけます。	
		・The online library system still hard for me.	どういうところが難しいのかなどは直接ご相談いただいた方が、適した回答ができるかと思います。ご相談は随時受け付けております。 Thank you for your feedback. Could you please tell us what was hard for you in the online library system? We may be able to help you with your problem in more detail. Please feel free to ask us for help with any problem.	
		・図書館が夜になると寒い。閉館時間まで暖房をつけてほしい。 ・図書館の暖房の設定温度が高いです。設定温度の変更をお願いしたいです。	中央図書館という前提で回答いたします。中央図書館の空調は全館空調のため、各階やスペースごとなどの細かい温度設定が出来ず、また建物の構造上、場所によっては温度が異なってしまう状況があります。今回は暖房が暑すぎるとのご意見もいただいております。館内の状況を把握し、できるだけ快適に図書館を利用していただけるように努めます。	
		・物理学の本を図書館で探そうとすると中央図書館の2階、書庫、西図書館の3階、2階、書庫、東図書館の書庫と分散しているため非常に不便	物理学の本はいろいろな分野/学部で使われる（＝複数の館で需要がある）ため、集約すると別の不都合もあるという認識です。基本的には利用が少なくなった本は書庫に移動しますので、良く使う本が書庫にある場合は、開架（中央図書館の2階、西図書館の2階/3階部分）に移動する等の対応は可能です。	

区分	区分名	学生からの意見・要望	大学の対応・検討状況	担当グループ
1 6	生協・食堂・売店に関すること	・食堂のメニューに卵・乳アレルギー対応のメニューが増えるとありがたい	卵・乳アレルギー対応のメニューについては、食堂部で検討するようにいたします。 対応状況→乳・卵アレルギーに対応したメニューは、生協食堂の厨房に適した（限られた食材での一定数の調理・各食堂での安定した出食・おいしさの追求を備えた）レシピの研究が進まなかったこととあわせて、コロナ禍～コロナ制限緩和で利用が減少した食堂を回復すべく、中四国の大学生協は中四国で開発したメニューに結集するという方針があり、1日に70～80種類提供している週次メニュー（企画・定番）を安定して提供することが前提のうえでの独自メニューの検討になりますが、この間の人手不足等もあり、そこに余力を避けない状況にあります。今後も対応メニューについて取り組んでいきます。	学生生活支援G（学活） 広島大学生協
		・食堂の営業時間を延長してほしい ・日曜日に授業がある日はコープや学食が開いていないため、お昼ご飯に困る	2023年度からコロナ禍前の営業時間に戻しております。 なお、休日の営業は、一定のご利用（食堂で例えると1時間あたり少なくとも150人以上の利用）が必要であることと、休日に働ける従業員の確保が課題となっており、以前からの検討課題となっています。ご理解ください。 対応状況→令和6年度中の日曜日に何日か試験営業を実施しました。結果どの日曜営業も営業可能な利用人数を超えることがなかったことがありませんでした。また、パート職員は休日出勤ができない（もともと出勤できないor平日営業に支障がでる）ため、正規職員＋学生アルバイトの体制で運営しましたが、年間通して運営に必要なだけの学生アルバイトの確保ができる見込みが薄い状況です。このため、休日の営業については、実施が困難な状況です。ご理解いただけますと幸いです。	
		・食堂の食事の値段が高い	メニューの価格は、原材料や運営にかかる諸コストから適切に設定し提供していますが、昨今の情勢の変化による原材料価格や光熱費の上昇、また賃金の上昇により、提供価格に影響がでています。生協としましても皆さんの利用に影響がでないよう、価格維持に努めておりますが、それでもメニューによってはやむなく価格改定せざるを得ない状況が続いています。 皆さまにおかれましては、メニューを気にせず食堂をご利用いただくためにも、ミールカードでのご利用をおすすめします。	
		・More halal foods not only in kaikan cafeteria, but also at other cafeteria	ハラルメニューの提供は、食堂の厨房の広さと設備の面から、他の食堂に広げることは難しいです。引き続き会館食堂でご利用ください。東食堂でも少しですが提供しています。 Due to the size and facilities of the cafeteria kitchen, it is difficult to expand the halal menu offerings to other cafeterias. Please continue to use the hall cafeteria. A small amount is also offered in the East Cafeteria.	
		・霞の食堂が狭く、人が混むことが多いので次の授業に間に合うか不安になることがある	できるだけスムーズにご利用いただけるよう試行錯誤しています。ミールカードホルダー向けにはなりますが、2023年4月からトレーチェッカーサービスを開始しています。レジに並ばずアプリでメニューを撮影するだけでミールカード支払が可能になりました。	
		・東千田キャンパスの食堂を大きくしてほしい。せめて営業日と営業時間を増やしてほしい。 ・教科書の売り場が少ない。	法学部移転に伴い、店舗も移転リニューアルし、店舗も広くなりました。営業は長期休暇中も行います。 令和5年4月から書籍売り場（L棟1階）も拡充されておりますので、ご活用ください。	
2 1	その他	・指導教員等の方々のモラル的な教育をしっかりと行ってほしい	大学全体で、ハラスメント等に関する研修を実施しておりますので、引き続きそのような研修への参加・注意を促していきます。 状況が改善しないようであれば、学生支援グループ員や指導教員、チューター、ハラスメント相談室員などに相談できますので、ご自身が相談しやすい人に相談するようにしてください。	薬学部